Wireless LAN PS-11

取扱説明書・Windows®XP 編

http://www.corega.co.jp/

株式会社コレガ

P/N J613-M7084-02 Rev.A 011102

この度は、「Wireless LAN PS-11」(以下、本製品と表記)を、お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は、本製品をWindows XP のもとで、正しくご利用いただくための手引書です。必要なときにいつでもご覧いただくために、保証書とともに、大切に保管くださいますようお願いいたします。

memo　本書では、Windows XP 固有の操作手順等について説明しています。それ以外の、基本的な使用方法に付きましては、「Wireless LAN PS-11 取扱説明書」を参照してください。

1　ユーティリティについて

本製品付属の「ユーティリティ CD-ROM」は、Windows XP 環境でも問題なくご使用いただけます。「Wireless LAN PS-11 取扱説明書」の次の項に従って、ご使用ください。

•「3 設定の開始」
•「4 Setup Wizard での設定」

注意!!　ユーティリティをインストールする場合は、必ず「コンピュータの管理者」となっているユーザー名でログオンするか、インストール時に「コンピュータの管理者」特権をもつユーザーのパスワードを使ってインストールを行ってください。「制限つきアカウント」のユーザー名や「Guest」でインストールを行った場合は、正常にインストールできません。

memo　「コンピュータの管理者」となっているかどうかは、「コントロールパネル」ウィンドウの「ユーザーアカウント」で確認できます。

2　Windows XP から印刷する

WindowsXP から PS-11 を通じて印刷をするためには、WindowsXP に標準添付されている Standard TCP/IP Port の設定を行う必要があります。

注意!!　Standard TCP/IP Port を使用するためには、TCP/IP が組み込まれていなければなりません。必ず Windows に TCP/IP が組み込まれた状態で、Standard TCP/IP Port の設定を行ってください。

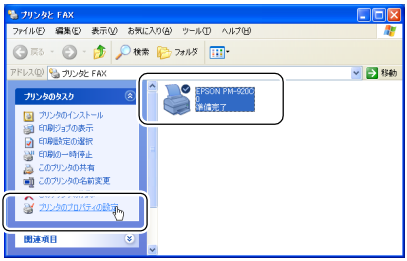
注意!!　Standard TCP/IP Port を設定する前に、プリンタードライバーを組み込み、プリンターの動作を確認しておいてください。

注意!!　プリンターがコンピューターに直接接続されている場合は、プリンターと PS-11 の電源を一度 OFF にし、プリンターを PS-11 に繋ぎ替え、プリンターの電源を ON にし、プリンターが完全に起動したことを確認してから、PS-11 の電源を ON にしてください。

Standard TCP/IP Port の設定

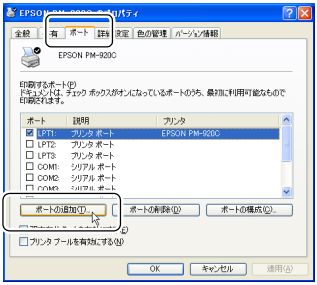
1　Windows から[スタート]-[プリンタと FAX]を選択してください。

「プリンタと FAX」ウィンドウが表示されます。



2　PS-11 経由で印刷したいプリンターをクリックして選択した後、「プリンタタスク」リストから、「プリンタのプロパティーの設定」をクリックしてください。

プリンタのプロパティダイアログボックスが表示されます。



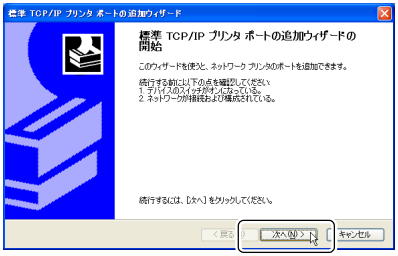
3 [ポート] タブをクリックし、双方向サポートを有効にする(E)のチェックボックスからチェックを外し、[ポートの追加(T)] をクリックしてください。

「プリンタポート」ダイアログボックスが表示されます。

注意!! 本製品は、プリンターの双方向通信機能には、対応しておりません。

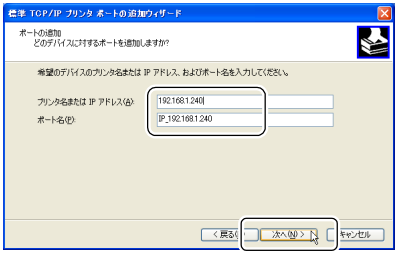
4 利用可能なポートの種類(A) リストから「Standard TCP/IP Port」を選択し、[新しいポート(P)] をクリックしてください。

「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」が表示されます。



5 [次へ(N)] をクリックしてください。

ポートの追加が表示されます。



① プリンタ名または IP アドレス(A)

PS-11 に設定した IP アドレスを入力してください。

② ポート名(P)

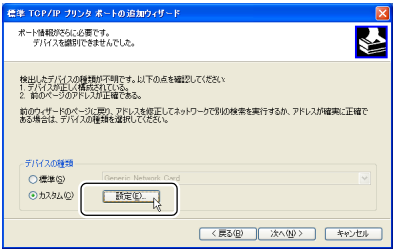
任意のポート名を入力してください。初期値として、①で設定した IP アドレスまたは、プリンタ名に"IP_"が付加されたものが表示されます。特に変更する必要はありません。

注意!! 既に存在するポート名は指定できません。

注意!! 以下の文字は指定できません。
半角 "(スペース)、 "/"、 "¥ "、 "&"、 ":"、 "="

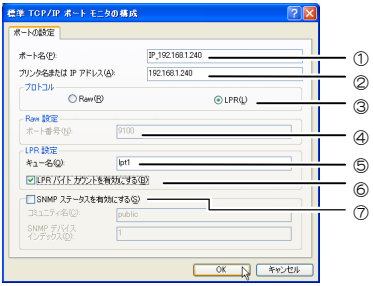
6 [次へ(N)] をクリックしてください。

ポート情報を更に入力するようメッセージが表示されます。



7 カスタム(C) を選択し、[設定(E)] をクリックしてください。

「標準 TCP/IP ポートモニタの構成」ダイアログが表示されます。



① ポート名(P)

手順 5 で入力したポート名が表示されます。

② プリンタ名または IP アドレス(A)

手順 5 で入力した IP アドレスが表示されます。

③ プロトコル

LPR(L)を選択してください。

注意!! Raw(R)を選択すると正常に出力できません。

④ Raw 設定

印刷に使用する TCP/IP のポート番号です。
LPR(L)を選択した場合には、変更の必要はありません。

⑤ キュー名

PS-11 に装備されているプリンターポートの名称です。
lpt1 と入力してください。

注意!! lpt1 以外の名称にすると印刷ができません。

⑥ LPR バイトカウントを有効にする(R)

印刷状況をプリンタードライバーが認識するために必要な設定です。
チェックを入れてください。

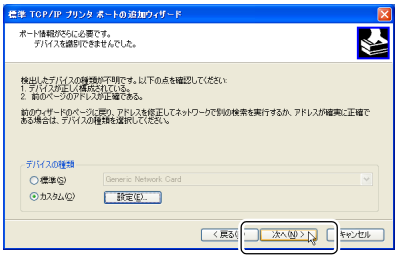
⑦ SNMP ステータスを有効にする(S)

チェックを入れないでください。

注意!! PS-11 は、SNMP ステータスに対応していません。必ずチェックを外してください。

8 OK をクリックしてください。

TCP/IP ポートモニタの設定ダイアログボックスが閉じ、TCP/IP プリンタポートの追加ウィザードに戻ります。



9 次へ(N)> をクリックしてください。

ウィザードの完了を示すメッセージが表示されます。設定内容を再度確認してください。

memo 設定内容を修正したい場合は、<戻る(B) をクリックして設定ダイアログを表示し、修正を行ってください。

10 ウィンドウを順に閉じてください。

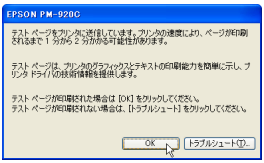
完了 、 閉じる 、 適用(A) 、 OK とクリックしてください。

以上で Standard TCP/IP Port の設定が完了しました。

テスト印刷を行う

1 プリンターのプロパティーダイアログから、テストページの印刷(T) をクリックしてください。

テスト印刷が実行され、確認のダイアログボックスが表示されます。



2 正常に印刷が行われたことを確認した後、OK をクリックしてください。

テスト印刷が終了します。

注意!! 確認のダイアログボックスは、実際の印刷完了より先に表示されます。ダイアログボックスが表示されてからしばらくお待ちください。

ご注意

（1） 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を株式会社コレガが保有しています。株式会社コレガに無断で本書の一部または全部を複製することを禁じます。

（2） 株式会社コレガは、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますのでご了承ください。

（3） 株式会社コレガは、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

（4） 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©2001 株式会社コレガ

商標について

corega は株式会社コレガの登録商標です。

Windows 、WindowsNT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

マニュアルバージョン

200 1 年 10 月 Rev.A 初版